



町内の中学校で卒業式

3月8日(金)、町内の中学校で卒業式があり、菊水中学校は49名、三加和中学校は22名の生徒が卒業しました。

今年度卒業した3年生は、新型コロナウイルス感染症の影響で、部活動や学校行事の中止、延期、規模縮小など、様々な制限下での中学校生活でしたが、互いに支え合い、励まし合いながら、一緒に頑張った友人たちと笑顔で卒業の日を迎えました。

これから新生活が始まりますが、ここで出会った仲間を一生大切にしてほしいと思います。卒業おめでとうございます。



バスの乗り方教室を実施

3月7日(金)、三加和小学校で産交バス(株)玉名営業所の協力のもと、バスの乗り方教室を実施しました。

この取り組みは、交通ルールを守ることの大切さ、バス利用の推進による地域公共交通の活性化を目的として開催したものです。

最初に紙芝居形式でバスの乗降方法、バス停の表示、バス車内でのマナーなどを学び、その後、実際にバスに乗って公道を走行しました。

参加した三加和小学校2年生は、「バスに乗り降りするときに、挨拶をきちんとしたい。」「1人でショッピングセンターに行けるように頑張ります。」と述べました。



和水町中央公民館まつりを開催

3月3日(日)、中央公民館で中央公民館まつりを開催しました。これまで新型コロナウイルス感染症の影響で中止を余儀なくされてきましたが、5年ぶりの開催となりました。日頃、公民館等で活動されている団体のステージ発表と、作品の展示を行いました。最後には、受付で配布したティッシュに当たり券が入っていた方に、「星の子会」様より提供いただいた『ミニぞうり』のプレゼントがあり、喜ばれていました。



4年ぶりのひな人形展

2月20日(金)～3月20日(金)まで肥後民家村内の旧布施家にひな人形約1,800体を展示しました。このひな人形は平成23年から馬場区の老人会が毎年地区の公民館に飾ってこられたものですが、コロナの影響で中止が続いたため、4年ぶりのお披露目となりました。

近年、あまり見られない七段飾りや男の子向けの天神人形、薩摩糸びな、さげもんなどがあり連日、多くの来場者でにぎわいました。



和水町で高校生サミット

2月18日(日)和水町中央公民館で菊池川流域高校生サミットが開催されました。このイベントは、高校生が主役のまちおこしとして、日本遺産に認定された菊池から玉名までの高校生が一堂に会し、菊池川流域を「元気にする」というテーマで毎年開かれているものです。和水町内には高校がないため、菊水小学校・菊水中学校の児童生徒で構成される船山太鼓保存会が歓迎太鼓を披露し、会場内では三加和中学校の企業学習動画が放映されました。